



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈祷会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈祷会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧師 : 杉村 幸 (日本語)
 : 益田デーロ (英語部)
 電話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

◎石叫 ■ 「サンタクロース」
 今から百年前のアメリカの新聞『ニューヨーク・サン』は、八歳の女の子から「しんぶんのおじさん。じつは友だちがサンタクロースはいないというのです。ほんとうのことをおしえてください。ヴァージニア・オハンロンより」との投書を受けた。以下一八九七年論説委員のフランシス・チャーチ氏の答えだ。
 「ヴァージニア、それは友だちの方がまちがっているよ。きつと、何でもうたがいたがる年ごろで、見たことがないと、信じられないんだね。自分のわかることだけが、ぜんぶだと思ってるんだらう。でもね、大人でも子どもでも、ぜんぶがわかるわけじゃない。サンタクロースがいなかったら、みんな、なにを見たつておもしろくなくなるだろうし、世界をたのしくしてくれる子どもたちの笑顔も、きえてなくなってしまうだろう。サンタクロースが来なかったとしても、なんにもかわらない。だってサンタクロースを見た人なんていないし、サンタクロースがいなくていいでしょうこもないんだから。ほんとうのところは、だれにもわからないんだ。でもね、このふしぎな世界には、どんな強い人がたばになつてかかっても、こじあけることのできないカーテンみたいなものがあるんだ。むじやきな心とか、詩をたのしむ心、愛とか、人を好きになる心だけが、そのカーテンをあけることができる。ものすごくきれいでかつこい世界を見たり、えがいたりすることができると。うそじゃないかって？ ヴァージニア、これだけはいえる、いつでも、どこでも、サンタクロースは心の中にいるんだ。それはほんとうだよ。ヴァージニア、何千年、十万年たつても、サンタクロースはずつと、子どもたちの心を、わくわくさせてくれると思うよ」
 この論説委員のコメントほど、私たちの心を温かくするものはない。ここでは目には見えないが、信仰に生きる者の確かな世界を美しく描いている。パウロが「十字架の言は、滅び行く者には愚かであるが、救いにあずかるわたしたちには、神の力である」(1コリント1:18)と言ったように、目に見える世界だけに生きている者には、救い主の話は愚かではないが、イエスを救い主と信じる者には、このお方ほど力強いものはない。信仰にはそのように、目には見えないけれども、その世界を見えるかのようにして生きる者の確信がある。それがこの世界を動かしてきた原動力だからである。サンタクロースの話が信じる者の心を温かくするのだとすれば、ましてや救い主イエスのみ言葉による約束は、すべて主を待ち望む者の心を照らして下さらないはずがあるうか。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

